

令和6年度 長岡高校スーパーサイエンスハイスクール

名 称	SSRⅡ・SSRB 科学英語Ⅱ 発表会	
期 日	普通科：令和6年 6月19日（水）、26日（水） 理数科：令和6年10月22日（火）	
会 場	普通科：2年1～6組教室、理数科：2年7～8組教室	
対 象	2年生全員	
目 的	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフやチャートを英語で説明できるようになる。 ・科学分野のプレゼンテーションに役立つ英語表現を習得する。 ・科学的事象をスライドの助けを借りて英語で理解する。 ・グループで協力しながら、聞き手に伝わりやすく、興味を持ってもらえるような工夫のあるプレゼンテーションスキルを身につける。 	
内 容	4～5人のグループで、テキストに紹介されている科学的事象を読み取り、その内容をプレゼンテーション形式で他者に伝える。	
		
	プレゼンテーションの様子①	プレゼンテーションの様子②
		
	話し合いの様子	質疑の様子
感想など	<p><普通科></p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語で何かを説明することをこれまであまりしたことがなかったので、新しい英語の使い方を学ぶことができました。 ・英語でレクチャーをすることは今までやっていなかったのが楽しかった。すらすら話せることよりも、内容が相手に伝わっているかが一番大事だと感じた。 ・同じテーマの発表もあったが、各班の着眼点が違っており、説明方法も違っていたため、より深く内容を理解することにつながった。 ・科学的な英文では知らない単語も多く、わかりやすい説明にするために 	

言い換える必要があり大変でした。発表準備を通して関連する英文を読む機会が多く持てたことも良かったと思います。

- 科学的な説明を英語で聞いて理解することは難しかったが、グラフやイラストが適切に使われているものは理解しやすかった。

<理数科>

- 1年生の4月に理数科の先輩の英語発表を聞いて、内容が理解できずにとだすごいと感じていましたが、今回は各班の発表内容が大まかにわかるくらいまで聞き取ることができ、自分の成長を感じました。

- 自分たちが調べてことを全体で発表することで、多くの知識を共有することができたのが良かった。班のテーマを理解して、それをどうやって伝えるのかを考えることが面白かった。

- 科学的な内容を英語で学んだことで、専門用語をどのように使うのかを知ることができて勉強になりました。他の班が選んだトピックについても読んでみたいと思いました。